

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		新体制のスタートにおいて、理念の再確認と、我GHが目指す具体的な目標などがぼやけており、各々の力量で動いている部分がある	全員参加で、皆が共有できる目標を決める	職員会等の場所で、理念を踏まえて具体的な目標を話し合い、中間評価(6か月)し、達成を目指す	12 ヶ月
2		御利用者への身体的介護が増えていく中で、それを中心に1日が動いている現状がある	個別の生活や生きがいに目を向け、生活の支援に取り組む	11月に行われるGH研究発表のテーマとすることで、まずは集中的に、今までの資料を基に、ご利用者、ご家族、知人の方などから、改めて情報を集め、ご利用者の生きがいに繋がることを模索する。1か月ごとに検討していく	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。